

音声告知放送受信機 MDF7 シリーズ 取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

本体及び付属品



準備する

1 専用 AC/DC アダプタを接続する

専用 AC/DC アダプタを受信機右側面の電源に接続し、コンセント (家庭用 AC100V) へつなぎます。
→ 電源ランプが黄緑色に点滅



2 乾電池を入れる

受信機背面の電池蓋を開け、付属の乾電池を挿入します。
※+/-の極性を間違えないように注意。
→ 電源ランプが黄緑色に点灯

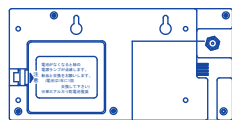
電源ランプ

【電源ランプの状態】

- 電源ランプが点灯している場合
→ 正常な状態です。
- × 電源ランプが点滅している場合
→ 乾電池から給電されていない、もしくは乾電池の容量が残り少ない状態です。乾電池の+/-を間違えて挿入していないかを確認して下さい。

3 受信ランプを確認する

受信機の後面にある同軸ケーブル接続用コネクタへ同軸ケーブルをつなぎます。
→ 受信ランプが赤色に点灯



受信ランプ

【受信ランプの状態】

- 受信ランプが点灯している場合
→ 正常な状態です。
- × 受信ランプが点滅している場合
→ 受信状態が良くありません。同軸ケーブルが接続されていないか、ケーブルテレビの信号が十分なレベルで受信できておりません。

※受信ランプが作動するのは、告知放送の周波数のみです。その他のFMラジオ局の受信状態は受信ランプでは確認できません。

告知放送を聞く

ケーブルテレビの電波を利用して告知放送を行います。

他のラジオ放送を聞いている場合は他のラジオ放送中に割り込み告知放送を流します。他のラジオ放送を聞いていない場合でも受信機が自動的に起動し、告知放送が流れます。

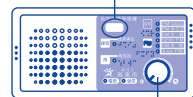
- 告知放送を受信すると自動的に放送が流れ、自動的に放送を終えるため、操作は特に必要ありません。

【緊急放送】

災害時や地域住民の防災対策の情報伝達など緊急時に行う放送です。

放送中ランプが赤点滅し、受信をお知らせします。
音量調整つまみの位置に関係なく最大音量で放送します。

放送中ランプ



【通常放送】

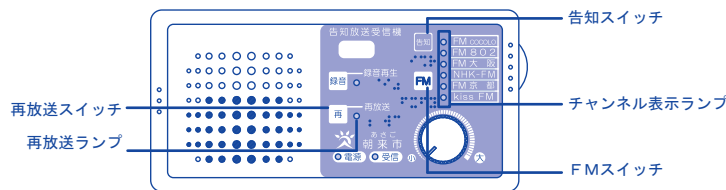
地域のお知らせや教育機関・公共施設からの情報などを伝達する放送です。

放送中ランプが黄緑点灯し、受信をお知らせします。
音量調整つまみで音量を調整します。

※ラジオ放送受信中に告知放送が割り込んだ場合には、告知放送終了後に元々受信していたラジオ放送に戻ります。

再放送・ラジオ放送を聞く

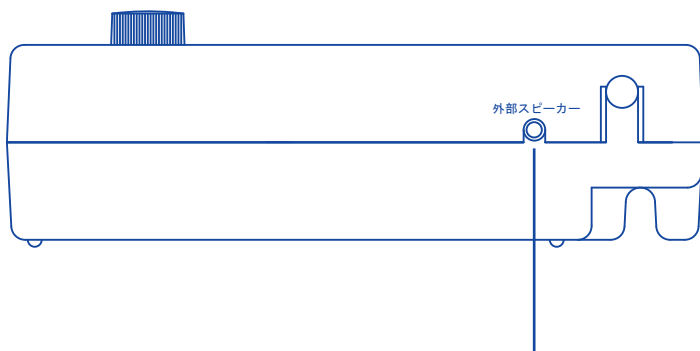
プリセットされたラジオ放送を聞くことができます。



【操作方法】

1. 再放送スイッチを押すと、再放送ランプが点灯して再放送受信状態になります。(再度、再放送スイッチを押すと再放送受信を停止します)
2. FMスイッチを押すとチャンネル表示ランプが点灯し、FMラジオ受信状態になります。
FMスイッチを押すたびに受信チャンネルが切り替わり、同時にチャンネル表示ランプも切り替わります。
3. 告知スイッチを押すと、再放送受信状態もしくはFM受信状態を停止します。

外部接続について



外部スピーカー出力端子

Φ3.5mm ミニジャック : 3極 (モノラル出力)
アンプ付スピーカー等を接続して下さい。
端子はL/R両方に出力しますが、ラジオをモノラル受信しているので、L/R両方に同じ音声信号が出力されます。